

---

---

日本 I B M、「XML 技術者育成推進委員会」理事に就任  
『XML マスター』を通して XML 技術者の育成を推進

---

---

XML 技術者認定資格『XML マスター』を推進する XML 技術者育成推進委員会（事務局：東京都品川区、会長：斎藤信男 慶應義塾大学常任理事兼 W3C Associate Chairperson 以下「委員会」）は、日本 I B M（本社：東京都港区、社長：大歳卓麻）が「XML 技術者育成推進委員会」の「理事」に就任したことを発表しました。

日本 I B M 理事 技術・テクニカル・マネジメント担当の神庭弘年氏は、「当社は、XML 技術にその開発段階から深くかかわり、XML 技術の発展と普及をリードしてまいりました。今、I B M が推進する『オンデマンド・コンピューティング』や『グリッド・コンピューティング』も XML 技術をベースとしており、これからの IT サービス提供にはより多くの高いスキルを持った XML 技術者が必要となってきます。今回の理事就任により『XML マスター』をよりどころとして、社内外の XML 技術者の育成に貢献してまいります。」と述べられました。

XML の技術レベル及び支援体制の規模が国内のみならず国際的にもトップレベルにある日本 I B M の理事就任により、委員会は XML 技術者のさらなる育成を目指します。日本 I B M は、理事として他の理事との活発な意見交換などを実施するとともに、『XML マスター』を通じて XML 技術者育成の推進を支援してまいります。

#### XML マスターについて

『XML マスター』は、XML のスキルを持った技術者の幅広い育成を目標に発足された認定制度です。現場で役に立つ XML 技術者の育成のための適切な試験範囲と問題内容の審査を行う諮問機関として XML 技術者育成推進委員会が存在します。『XML マスター』の称号により、XML 技術力に対する確かな指標を提供し、現在各分野で深刻化している幅広い知識を持った XML 技術者の不足という問題の解決を促進します。 <http://www.xmlmaster.org/>

#### XML 技術者育成推進委員会について

XML 技術者育成推進委員会は、以下の企業および団体によって構成されます。

- XML コンソーシアム  
（会長：鶴保征城 NTT ソフトウェア株式会社 取締役相談役、会員企業：239 社）

- 外資系情報産業研究会（略称：FIIF）  
（会長：渡辺邦昭 キャリアクエストクラブ 代表取締役社長、会員企業：39社）
- インフォテリア株式会社  
（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎）
- NEC ソフト株式会社  
（本社：東京都江東区、代表取締役社長：関隆明）
- 株式会社大塚商会  
（本社：東京都千代田区、取締役社長：大塚裕司）
- キヤノンソフトウェア株式会社  
（本社：東京都港区、代表取締役社長：岡田明）
- グローバルナレッジネットワーク株式会社  
（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：尾藤伸一）
- ソニーグローバルソリューションズ株式会社  
（東京都品川区、代表取締役社長：戸高修）
- 株式会社日立システムアンドサービス  
（本社：東京都大田区、取締役社長：中村博行）
- 株式会社 日立製作所  
（本社：東京都千代田区、執行役社長：庄山悦彦）
- 株式会社 PFU  
（東京本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長：広瀬勇二）
- 日本電気株式会社  
（本社：東京都港区、代表取締役社長：金杉明信）
- 富士通株式会社  
（本社：東京都港区、代表取締役社長：黒川博昭）

#### 《新規加盟》

- 日本アイ・ビー・エム株式会社（本社：東京都港区、代表取締役 社長執行役員：大歳卓麻）

#### <お問い合わせ先>

XML技術者育成推進委員会事務局（インフォテリア株式会社）

office@xmlmaster.org （電子メール）

<http://www.xmlmaster.org/> （ウェブサイト）

大橋 （担当）